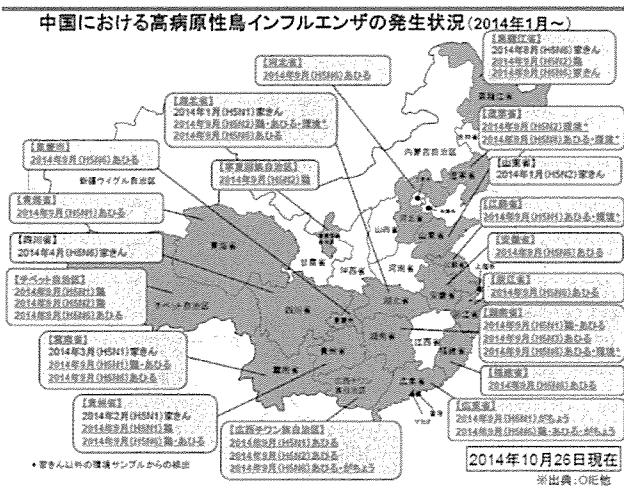


# こんにちは 家畜保健衛生所です

韓国、中国で高病原性鳥インフルエンザが続発中！

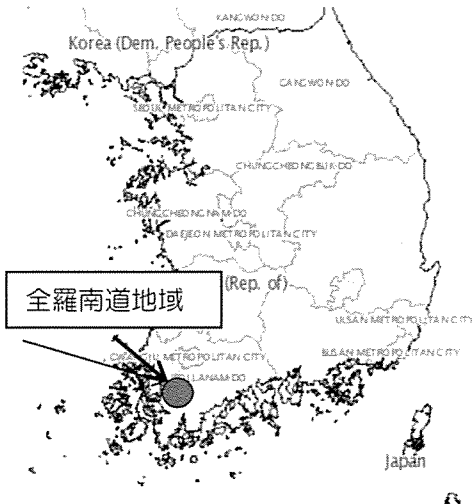
家保便り 第26-2-24号  
平成26年 10月



今月11日、韓国全羅南道のあひる農家で発生が見られ、さらにその周辺農家でもH5亜型の鳥インフルエンザウイルスが検出されました。そして、高病原性と確定される前に予防的に殺処分が行われました。また渡り鳥の糞便・死体の検査を本格化するなど、韓国検疫本部では防疫活動に全力が注がれています。

さらに、中国において定期検査で農場、市場、野鳥から高病原性の鳥インフルエンザウイルスが検出されており、我が国への侵入リスクは非常に高いと考えられます。

この状況を踏まえ、飼養衛生管理基準遵守の徹底をお願いします。



★各農場では再度、以下のことに注意してください

- ① 関係者以外の立入禁止
- ② 防鳥ネットを点検し、野鳥等の侵入防止
- ③ 鶏舎周辺への消石灰の散布
- ④ 車両および靴底の消毒の徹底
- ⑤ 鶏の飲み水(※)の適切な消毒

※水道水以外を使用の場合

家畜保健衛生所業務第一課  
家畜保健衛生所業務第二課

0743-59-1700  
0745-62-2440

韓国における高病原性鳥インフルエンザの発生状況  
(2014年10月30日)

	発生期間	発生件数	殺処分数	血清亜型
1	2003年12月10日 ～2004年3月20日 (102日間)	19件 (鶏10件、あひる9件)	392農場 528万5,000羽	H5N1
2	2006年11月22日 ～2007年3月6日 (104日間)	7件 (鶏4件、あひる2件、うずら1件)	460農場 280万羽	H5N1
3	2008年4月1日 ～5月12日 (42日間)	33件 (鶏26件、あひる7件)	1,500農場 1,020万4,000羽	H5N1
4	2010年12月29日 ～2011年5月16日 (139日間)	53件 (鶏18件、あひる33件、うずら等2件)	286農場 647万3,000羽	H5N1
5	2014年1月16日 ～7月25日 (191日間)	212件(29件+183件※) (鶏44件、あひる159件、うずら等9件)	548農場 1,396万1,000羽	H5N8
	2014年9月24日～	1件(あひる1件) この他に5件の疑い事例等が報道されている(10月30日時点)	1農場 1万9,800羽	H5N8

※:発生農場周辺及び疫学関連農場等において陽性が確認されたもの

出典:韓国農林畜産食品部、OIE等